

4月 番組表

時	番組内容
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
8	お知らせ(音声付) からだほぐしストレッチ
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
11	お知らせ(音声付) うきうきダンス
0	まちの話題 ホットニュース
1	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
2	お知らせ(音声付) ウェルネスうだ体操
3	お知らせ(静止画)
4	いきいき歯ッピー体操
5	お知らせ(静止画) お知らせ(音声付)
6	まちの話題 ホットニュース
7	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
8	うきうきダンス ウェルネスうだ体操
9	まちの話題 ホットニュース
10	宇陀市政なう お知らせ(静止画)
11	まちの話題 ホットニュース
0	宇陀市政なう お知らせ(静止画)

番組内容	1日~10日	11日~20日	21日~末日
ホットニュース	○防災入門~南海トラフ地震から命を守る~ ○鳥見山公園記念植樹 ○文化会館 文化教室受講生作品展 ○宇陀市内一年の風景(後編)	○宇陀市内の桜(大宇陀) ○宇陀市内の桜(菟田野)	○宇陀市内の桜(榛原)
宇陀市政なう	市の取り組みや行政情報		
まちの話題	○野菜たっぷりクッキング: にんじんのパインサラダ ○うだし なかよし献立	○図書館 今月のおすすめ	○UDA UDA ENGLISH
産業情報	○ギャラリー編衣「時博恭の竹細工展」	○芳野城に登城せよ! -芳野城跡整備事業完成-	○第14回 宇陀文化財講座 ○[東西南方位磁石] 第8回 巨大五輪塔~宇陀松山城跡~
			○宇陀の気になる企業



From: レイチェル (榛原中・室生中)

みなさん、こんにちは!  
春を楽しみにしていますか? 私はとても楽しみにしています。花見を一杯楽しみたいです!  
砂漠が多い地域で育ったので、花が木に綺麗に咲いているのはあまり見たことはありません。ユタ州とコロラド州で最も花が咲いている木は「Bradford Pear」と名付けられている木です。ちょっとハナミズキと似ていますが、魚の匂いがして花粉症がひどくなります。言うまでもなく、あんまり好きな木ではありません。木より、サボテンに咲く可憐な花が好きです。  
桜はアメリカの在来種ではありませんが、ワシントン DC には咲いています。1912年に日本は3,000本以上の桜の木を友情の象徴としてワシントン DC に送りました。そして1965年に、さらに3,800本が送られました。アメリカ人として、桜を見ると日本とアメリカの友情が感じられます。



ウッピー編集員が、時どきの想いを綴ります

先日行われた大阪マラソン。コロナのため一般ランナーの参加は中止になりました。実は昨年の申し込みに当選しており、走るはずでした。▼中止で残念!と言いたいところですが、ほとんど練習できておらず、完走できる自信もなかったため、内心ほっとしています。▼何度かこの場でランニングの再開を宣言したのに恥ずかしい限りです。おかげで順調にメタボに近づきつつあります。▼桜の蕾もふくらみはじめ、外で運動するのによい気候になってきました。そろそろ練習を再開して暑くなるまでに習慣にしたいと思っています。新しいスタートの季節!その前に増えた体重を落とさねば。(F)

動きのま

令和4年3月1日現在  
※( )内は前月比

総数	28,487人 (-49)
男	13,691人 (-18)
女	14,796人 (-31)
世帯数	12,824世帯 (-11)

宇陀を駆けつけた人々 終章 49

ヒトとモノとが 行き交う宇陀

宇陀は、奈良盆地の東方にあり、河川や山々によって地理的にまとまりをもった自然豊かなところです。ここには、古くから豊かな文化が育まれ、さまざまな文化遺産が伝えられてきました。

また、宇陀は、その時々によって、ヒトとモノとが行き交う交通の要衝として、重要な役割を担ってきました。そのひとつ。今から1350年前、西暦672年には、天智天皇の後継をめぐって、古代史上最大の戦乱・壬申の乱がありました。宇陀もこの戦いの舞台であったことが『日本書紀』に記されています。

悠久の歴史を刻んできた宇陀。古代から現代まで、多くの人々が宇陀を駆けぬけていきました。神話や伝説の世界の人々、実在の人々、宇陀の歴史に欠くことのできない人々を「宇陀を駆けつけた人々」と題してご紹介してきました。その時々思いを馳せ、これまでに



これまでに掲載した「宇陀を駆けつけた人々」は、宇陀市ホームページに掲載しています。



こちらからご覧いただけます

毎月11日は「人権を確かめあう日」



暮らしたのさまざまな場面、困っていること、悩み、不安に思っていることを人権の視点で見つめ直し、お互いの人権を確かめあうようにしようというのが、毎月11日の「人権を確かめあう日」の取り組みです。これは、奈良県や県内の市町村が中心となっており、より確かな人権啓発活動を行うため1989年から積み重ねている活動です。「11日」は、1965年8月11日、同和对策審議会答申が出された日と重ねています。

今日、私たちのまわりでは、まだまだ多くの差別や人権侵害が起こっています。部落差別や女性、障がい者、外国人への差別、児童・高齢者・障がい者への虐待、DV、パワハラ、セクハラ、いじめやインターネット上の差別書き込み、性的少数者に対する偏見、ハラスメント、貧困問題、新型コロナウイルス差別等、多くの人権課題が依然として存在し、ますます複雑化しています。「11日」の取り組みもそれらの解決に向けた大切な活動の一つです。

4月は、新しい環境や新たな人との出会いの時、職場や学校、地域など様々な場所で、そのことを実感されている方も多くいらっしゃるのではないでしょうか。

悩んでいること、不安に思っていることに気づいたら行動を起こすことが大切です。「みんなの問題だ。なんとかしなくっちゃ!」それが、毎月11日は「人権を確かめあう日」の願いです。

てんいち先生

